

科目名		授業形態	担当教員名	
生物学		講義	沖田 章子	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 2 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
幅広い生物学の中で、医療系の学生として学ばなければならない大きな2つの柱「生物の原理」と「ヒトに関する基本」を修得する。そして、生物学への興味を深め、専門課程を理解できる基礎力をつけることを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 細胞の構造と機能を説明できる。2. 遺伝子とは何かを説明できる。3. 発生のしくみを説明できる。 4. 神経のしくみを説明できる。5. 代謝のしくみを説明できる。6. 免疫のしくみを説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	ガイダンス 学習の進め方 生物とは何か			
2	現代を生きる生命 細胞とDNA			
3	現代を生きる生命 ゲノム			
4	生まれ、成長し、死ぬためのしくみ 発生			
5	生まれ、成長し、死ぬためのしくみ 発生と遺伝子			
6	生まれ、成長し、死ぬためのしくみ 遺伝子と科学技術			
7	感じ、動くためのしくみ 感覚と神経			
8	感じ、動くためのしくみ 神経系			
9	生きるためのしくみ 代謝			
10	生きるためのしくみ 循環			
11	子孫を増やすしくみ 生殖			
12	環境に適応するしくみ 外的環境への適応			
13	環境に適応するしくみ 免疫			
14	生命が社会を営むしくみ 社会性を生み出す脳			
15	問題演習とまとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	生物の基礎となるしくみを理解できているかを評価する		
レポート・課題	20%	授業内容の理解度と課題に取り組む姿勢をもとに評価する		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
みんなの生命科学	北口哲也・塚原伸治・坪井貴司 前川文彦		化学同人	
視覚でとらえるフォトサイエンス 生物図録	鈴木孝仁 監修		数研出版	
自由記載	講義資料、図録に沿ったプリントを配布する			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
備考				
予習として教科書や図録を用いて生物用語の確認をしておくこと、日常生活の中で医療や科学の話題に関心を持つことを希望する。				